

2024年

10月

南風

ふれあい南伊豆ホスピタル

第254号

● 当院では、患者様が地域で安心して暮らしていける為の支援をすすめています ●

編集・発行 医療法人社団 辰五会 ふれあい南伊豆ホスピタル 〒415-0151 賀茂郡南伊豆町青市 848 TEL 0558-62-1461 FAX 0558-62-0510



◆ 認知症治療病棟とは



精神保健福祉法に基づいた認知症高齢者の方の入院治療を行う病棟です。認知症が原因で、日常生活や行動に支障が見られ、自宅や施設での介護が困難な方を対象としています。

◆ 病棟の役割



認知症治療病棟の役割としては、適切な精神科治療および看護ケアを集中的に行うことを目的としています。物忘れや不注意、物事をスムーズに行えないといったことから精神的に落ち込んだり不安定になったりする状態を、入院することで改善に向けて治療していきます。その為に病棟では、患者様の症状の進み具合に応じた個別の計画を立案し、出来得る限り個々の患者様に沿った看護を展開しています。「一見不可解に思える患者様の行動にも、特有の根拠、意味がある」ことをスタッフ間で共存し、患者様個人の理解に努めています。

◆ 病棟の環境について

- ◆ 笑顔を忘れず、患者様に伝わりやすい言葉で、親しみと温かみのある交流を目指しています。
- ◆ 転倒を防ぎ、安全を確保するための設備を整えることで、穏やかな落ち着いた雰囲気づくりをしています。

また当院は精神科単科ですので、内科・外科の持病(合併症)の治療につきましてはふれあいグループの病院を中心に連携して対応しています。





認知症治療病棟でのリハビリテーションについて

リハビリテーションでは、患者様を一人の「人」として尊重し、患者様の立場に立って考え、対応を行う
パーソンセンタードケアという考えをもとに活動を行っています。

作業療法では、認知機能を維持・改善し日常生活リズムを形作ることを目指してレクリエーション活動を行って
います。

端から見ると「ただ遊んでいるだけ」のように見える活動でも、参加される患者様がそれぞれどこまでできるか
を考えたメニューになっていますので、「機能の回復」に繋がっていきます。

① 集団活動

月に1回、季節に合った行事を患者様と一緒に楽しんでいます。日々似たような内容を繰り返しますがそれが
「認知機能の維持」に役立ちます。



活動終わりには様々な患者様からコメントを貰います。

「身体を動かすと気持ちがいいです」「とても楽しかったです」等たくさんの患者様が笑顔で活動を行っています。

② 個別の活動

活動中は適宜、患者様のそばにいき身体に手を触れたり目線を合わせたりして安心感を与え「対話」を
目指しています。



※ リハビリの活動は原則毎日実施しています。



紅葉の美しい時期になりました。

✿ ふれあい南伊豆ホスピタル
☎0558-62-1461



2024年10月発行 Vol.254

【監修】山本 善治

【構成・編集】横田 晴輝

【デザイン】F&Y

【作業協力】支援センターふれあい

利用者の皆さん

ふれあい南伊豆ホスピタル

広報委員会